安全性データシート

REACH規則EC No.1907/2006準拠

製品: C01 Clean air Citrus C01CAC

バージョン: 2

1 製品及び会社情報

1.1.製品名

製品名: C01 Clean air Citrus C01CAC(含有:Eucalyptol, Thymol, d-Limonene, l-Limonene)

他の識別名: なし

1.2.物質、混合物の規定目的に沿った使用上の注意事項と禁止事項

製品用途: 匂い

1.3.安全データシートの供給元詳細

企業名: AT-Aroma Co. Ltd

企業所在地: 4th Floor
Sun Towers B Building
2-11-23 Sangenjaya
Setagaya-ku
Tokyo
154-0024

接触: Regulatory Affairs

Eメールアドレス: info@at-aroma.com

企業電話番号: 03 6453 4231

1.4.緊急連絡先電話番号

緊急連絡先電話番号: 03 6453 4231

2 危険有害性の要約

2.1.物質、混合物に関するクラス区分

Regulation (EC) No 1272/2008指令下の区分

危険度区分とカテゴリ: 引火性液体、危険カテゴリ 3
皮膚の腐食性/刺激性 カテゴリ 2
目の損傷/刺激性 カテゴリ 2
感作性 ― 経皮カテゴリ 1
吸引危険性カテゴリ 1
水環境に対する危険 - 急性危険度カテゴリ 1
水環境に対する危険 - 長期危険度カテゴリ 1
H226, 引火性の液体と蒸気。
H304, 飲み込んで気道に侵入する生命に危険のおそれ
H315, 皮膚刺激
H317, アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H319, 強い眼刺激
H410, 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

安全性データシート

REACH規則EC No.1907/2006準拠

製品: C01 Clean air Citrus C01CAC

バージョン: 2

2.2.ラベルの要素

シグナル文言 危険

危険度表示

H226, 引火性の液体と蒸気。
H304, 飲み込んで気道に侵入する生命に危険のおそれ
H315, 皮膚刺激
H317, アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H319, 強い眼刺激
H410, 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

補足情報: EUH208, Carvacrol, Citral, Geraniol, Geranyl acetate, Linalool, Terpinolene, alpha-Pinene, beta-Pinene含有アレルギーの恐れあり

事前留意事項の表記

P210, 熱源、火花、火炎や熱くなる表面に近づけないこと。- 喫煙しないこと。
P233, 容器は密閉すること。
P240, 地上/ボンド（配線接続）コンテナと授受装置。
P241, 防爆仕様の電装、換気、照明具を仕様のこと。
P242, 火花の発生しない用具のみ使用すること。
P243, 静電気を防ぐための手段を執ること。
P261, 物質の蒸気や粉じんに触れないこと。
P264, 取り扱い後は接触した手や他の皮膚の部分を十分に洗浄すること。
P272, 汚染された作業衣は作業区域外に出さないこと。
P273, 環境中に放出しないこと。
P280, 保護手袋/メガネ/顔面保護具を着用すること。
P301/310, 飲み込んだ場合:ただちに毒物センター、医師、内科医に連絡すること。
P303/361/353, 皮膚（毛髪）についた場合:汚染された衣類はすぐに脱ぐ/外すこと。皮膚を水/シャワーで洗い流すこと。
P305/351/338, 目に入った場合:数分間水で慎重に洗い流すこと。コンタクトレンズをしている場合は、外す際に痛みや傷害等がない限りは外して、引き続き水で洗い流すこと。
P331, 無理に嘔吐させようとしないこと。
P333/313, 皮膚に痛みや発疹がある場合:医療スタッフに相談すること。
P337/313, 目に痛みが残る場合:医療スタッフに相談すること。
P362, 汚染された衣類を脱ぎ、再度使用する前に洗濯すること。
P370/378, 火災発生の場合は:消火に使用できる薬剤:泡、ドライケミカル、二酸化炭素。
P391, こぼれたら吸い取ること。
P403/235, 保管場所は十分な換気を行うこと。低温で保管すること。
P405, 鍵を掛けて保管すること。
P501, 内容/容器の廃棄:各国の指定の廃棄場で処理すること。

安全性データシート

REACH規則EC No.1907/2006準拠

製品: C01 Clean air Citrus C01CAC

バージョン: 2

ピクトグラム



2.3.その他の危険 なし

3 組成及び成分情報

3.2.混合物

含有:

名称	CAS	EC	REACH登録No.	%	Regulation (EC) No 1272/2008指令下の区分
Eucalyptol	470-82-6	207-431-5		52.04%	FL 3-SS 1B;H226-H317,-
d-Limonene	5989-27-5	227-813-5		18.85%	FL 3-SCI 2-SS 1B-AH 1-EH A1-EH C1;H226-H304-H315-H317-H410,-
l-Limonene	5989-54-8	227-815-6		4.91%	FL 3-SCI 2-SS 1B-AH 1-EH A1-EH C1;H226-H304-H315-H317-H410,-
p-Mentha-1,4-diene	99-85-4	202-794-6		3.73%	FL 3-AH 1;H226-H304,-
beta-Pinene	127-91-3	204-872-5		3.57%	FL 3-SCI 2-SS 1B-AH 1-EH A1-EH C1;H226-H304-H315-H317-H410,-
alpha-Pinene	80-56-8	201-291-9		2.44%	FL 3-SCI 2-SS 1B-AH 1-EH A1-EH C1;H226-H304-H315-H317-H410,-
alpha-Terpineol	98-55-5	202-680-6		2.10%	SCI 2-EDI 2;H315-H319,-
Terpineol	8000-41-7	232-268-1		1.91%	SCI 2-EDI 2;H315-H319,-
p-Cymene	99-87-6	202-796-7		1.05%	FL 3-AH 1-EH C2;H226-H304-H411,-
Citral	5392-40-5	226-394-6		0.58%	SCI 2-EDI 2-SS 1B;H315-H317-H319,-
Carvacrol	499-75-2	207-889-6		0.56%	ATO 4-SCI 2-EDI 2-SS 1B;H302-H315-H317-H319,-
Thymol	89-83-8	201-944-8		0.54%	ATO 4-SCI 1B-EDI 1-EH C2;H302-H314-H411,-
Terpinolene	586-62-9	209-578-0		0.52%	SS 1B-AH 1-EH A1-EH C1;H304-H317-H410,-
Geraniol	106-24-1	203-377-1		0.44%	SCI 2-EDI 1-SS 1;H315-H317-H318,-
Linalool	78-70-6	201-134-4		0.18%	SCI 2-EDI 2-SS 1B;H315-H317-H319,-
Geranyl acetate	105-87-3	203-341-5		0.14%	SCI 2-SS 1B-EH C3;H315-H317-H412,-

共同職場暴露限界値が設定されている物質:

該当なし

安全性データシート

REACH規則EC No.1907/2006準拠

製品: C01 Clean air Citrus C01CAC

バージョン: 2

この物質は残留性が高く、生体濃縮が起こり、有毒であり、あるいは非常に残留性が高く、また生体濃縮度が高く、0.1%を超えます:

該当なし

4 応急措置

4.1.応急処置について

飲み込んだ場合:ただちに毒物センター、医師、内科医に連絡すること。

皮膚（毛髪）についた場合:汚染された衣類はすぐに脱ぐ/外すこと。皮膚を水/シャワーで洗い流すこと。

目に入った場合:数分間水で慎重に洗い流すこと。コンタクトレンズをしている場合は、外す際に痛みや傷害等がない限りは外して、引き続き水で洗い流すこと。

4.2.急性/慢性の主要症状について

飲み込んで気道に侵入する生命に危険のおそれ

皮膚刺激

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

強い眼刺激

4.3.医療上の緊急留意事項と特殊な処置の必要

特記なし、セクション4.1の詳細参照。

5 火災時の措置

5.1.消火媒体

適切な溶媒: 二酸化炭素、ドライケミカル、フォーム

5.2.物質/混合物による特殊な危険

火災発生の場合は放出可: 一酸化炭素、未確認有機化合物

5.3.消防スタッフ向け留意事項

換気が不十分な場合は、呼吸用装具を装着すること。

6 漏出時の措置

6.1.個人向け注意事項、保護具、緊急時の手順

窒息注意皮膚に接触したり目に入ったりしようにすること。セクション7と8の注意書きを参照のこと。

6.2.環境に関する注意事項

水滴、表面や地表面、土中の水分に触れないようにすること。

6.3.容器保管と清掃の方法と部材

発火源は離しておくこと。適切な換気を行うこと。蒸気の過度な吸入を避けること。こぼれた場合、すぐに砂または非反応性の粉末で吸い取ること。各地域の規則に従って処理すること

安全性データシート

REACH規則EC No.1907/2006準拠

製品: C01 Clean air Citrus C01CAC

バージョン: 2

6.4.他のセクションへの参照事項

セクション8と13も参照。

7 取扱い及び保管上の注意

7.1.安全な取り扱いのための注意事項

熱源、火花、火炎や熱くなる表面に近づけないこと。- 喫煙しないこと。

7.2.安全に保管するための適合性を含む注意事項

地上/ボンド（配線接続）コンテナと授受装置。
火花の発生しない用具のみ使用すること。
静電気を防ぐための手段を執ること。

7.3.特定の最終用途

匂い: 適切なレベルの製造・産業衛生規則を遵守すること。

8 暴露防止及び保護措置

8.1.制御パラメータ

職場暴露限界: 該当なし

8.2.曝露制御

目/皮膚の保護

保護手袋/メガネ/顔面保護具を着用すること。

呼吸器保護

通常の使用条件下で、十分な換気を行い、過度の蒸気の濃縮を避けられる場合には、この物質についての特別なエンジニアリング管理は不要。ただし、高濃度や長時間にわたっての使用、高温下またはその他の曝露が増加する条件下では、作業員の曝露を最小に抑えるように必要に応じ次の手段を利用すること。 a) 区域内の排気装置で作業場所の換気を強くする b) 防毒用有機蒸気カートリッジまたはキャニスタがついた承認済みの適切に密着した呼吸装具の装着 c) 物質の輸送と加工で閉鎖系の装置を使用する。

セクション2と7も参照。

9 物理的及び化学的性質

9.1.物理/化学的属性情報

外観:	yellow to orange liquid
臭気:	characteristic
臭気限界	未決
pH:	未決
融点 / 氷点:	未決
初留点/ レンジ:	未決

安全性データシート

REACH規則EC No.1907/2006準拠

製品: C01 Clean air Citrus C01CAC

バージョン: 2

引火点:	55 ° C
蒸発率:	未決
引火性(固体、気体):	未決
引火性または爆発性上限値/下限値:	製品に爆発の危険性はありません
蒸気圧:	未決
蒸気濃度:	未決
相対密度:	未決
溶解性:	エタノール溶解性。
オクタノール／水分配係数:	未決
自然発火温度:	未決
分解温度:	未決
粘性:	未決
爆発特性:	特記事項なし
酸化性属性:	特記事項なし

9.2.その他情報 情報なし

10 安定性及び反応性

10.1.反応性

物質自体または水との接触による反応の危険には特記事項なし。

10.2.化学的安定性

通常の保管条件下で十分に安定。

10.3.危険な反応の恐れ

通常の使用環境下では特記事項なし。

10.4.避けるべき条件

過熱を避けること。

10.5.適合しない素材

強酸、強アルカリ、酸化物質に触れさせないこと。

10.6.分解生成物の危険性

特記事項なし。

11 有害性情報

11.1.毒性効果に関する情報

この混合物は全体の健康への影響についてテスト済みです。健康への影響の算出は、Regulation (EC) No 1272/2008 (CLP)で定められた枠組みに基づいています。

急性毒性:	利用可能なデータによると、分類基準を満たしません
急性経口毒性	4201
急性経皮毒性	該当なし

安全性データシート

REACH規則EC No.1907/2006準拠

製品: C01 Clean air Citrus C01CAC

バージョン: 2

急性吸入毒性	情報なし。
皮膚腐食性／刺激性:	皮膚の腐食性/刺激性 カテゴリ 2
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性:	目の損傷/刺激性 カテゴリ 2
呼吸器感作性または皮膚感作性:	感作性 ー 経皮カテゴリ 1
生殖細胞変異原性:	利用可能なデータによると、分類基準を満たしません
発がん性:	利用可能なデータによると、分類基準を満たしません
生殖毒性:	利用可能なデータによると、分類基準を満たしません
STOT-単回:	利用可能なデータによると、分類基準を満たしません
STOT-反復:	利用可能なデータによると、分類基準を満たしません
吸引性呼吸器有害性	吸引危険性カテゴリ 1

混合物中の危険材料についての情報

該当なし

詳細についてはセクション2と3を参照のこと。

12 環境影響情報

12.1.毒性

長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

12.2.持続性と分解性	情報なし。
12.3.生体濃縮の可能性	情報なし。
12.4.土壌中の移動	情報なし。

12.5.PBTとvPvB評価結果

この物質は、REACH、annex XIIIによるPBT/vPvBの基準には適合していません。

12.6.その他の副作用	情報なし。

13 廃棄上の注意

13.1.廃棄物処理方法

各地域の規則に従って処理すること水や環境中に流さないこと。空の容器は各国で指定の廃棄場で再利用または廃棄処理を行うこと

14 輸送上の注意

14.1.国連番号	UN1169
14.2.国連正式輸送品目名	EXTRACTS, AROMATIC, LIQUID
14.3.輸送危険度クラス	3
副リスク:	-
14.4.容器等級	III
14.5.環境への危険	環境に対する危険性の高い物質です。
14.6.ユーザー向けの特別注意事項	追記なし

安全性データシート

REACH規則EC No.1907/2006準拠

製品: C01 Clean air Citrus C01CAC

バージョン: 2

14.7.MARPOL73/78 Annex IIとIBCコードに基づく大量輸送

該当なし

15 適用法令

15.1.特定の物質、混合物に関する安全、保健、環境関連規制/法規

水の危険区分(WGK): 3

消防法: 第四類　第二石油類（非水溶性）

15.2.化学安全評価

この製品では化学安全評価は未実施。

16 その他の情報

濃度 % 限度: EH A1=82.54% EH C1=82.54% EH C2=8.23% EH C3=0.82256765% EH C4=79.78% SCI 2=25.50% EDI 2=72.32% SS 1=1.92% AH 1=26.38%

総小数値: EH A1=1.21 EH C1=1.21 EH C2=12.16 EH C3=121.57 EH C4=1.25 SCI 2=3.92 EDI 2=1.38 SS 1=52.04 AH 1=3.79

改訂キー:

3 組成及び成分情報
濃度 % 限度
総小数値

略称一覧:

略称	意味
AH 1	吸引危険性カテゴリ 1
ATO 4	急性毒性 - 経口毒性カテゴリ 4
EDI 1	目の損傷/刺激性 カテゴリ 1
EDI 2	目の損傷/刺激性 カテゴリ 2
EH A1	水環境に対する危険 - 急性危険度カテゴリ 1
EH C1	水環境に対する危険 - 長期危険度カテゴリ 1
EH C2	水環境に対する危険 - 長期危険度カテゴリ 2
EH C3	水環境に対する危険 - 長期危険度カテゴリ 3
FL 3	引火性液体、危険カテゴリ 3
H226	引火性の液体と蒸気。
H302	飲み込むと有害
H304	飲み込んで気道に侵入する生命に危険のおそれ
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
H315	皮膚刺激
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H318	重篤な眼の損傷
H319	強い眼刺激
H410	長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性
H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性

安全性データシート

REACH規則EC No.1907/2006準拠

製品: C01 Clean air Citrus C01CAC

バージョン: 2

H412	長期継続的影響によって水生生物に有害
P210	熱源、火花、火炎や熱くなる表面に近づけないこと。- 喫煙しないこと。
P233	容器は密閉すること。
P240	地上/ボンド（配線接続）コンテナと授受装置。
P241	防爆仕様の電装、換気、照明具を仕様のこと。
P242	火花の発生しない用具のみ使用すること。
P243	静電気を防ぐための手段を執ること。
P260	蒸気や粉塵を吸い込まないこと。
P261	物質の蒸気や粉じんに触れないこと。
P264	取り扱い後は接触した手や他の皮膚の部分を十分に洗浄すること。
P270	使用時には製品を口にしたり、飲んだり、吸い込んだりしないこと。
P272	汚染された作業衣は作業区域外に出さないこと。
P273	環境中に放出しないこと。
P280	保護手袋/メガネ/顔面保護具を着用すること。
P301/310	飲み込んだ場合:ただちに毒物センター、医師、内科医に連絡すること。
P301/312	飲み込んだ場合:気分が悪い場合は毒物センター、医師、内科医に連絡すること。
P301/330/331	飲み込んだ場合:口内を水ですすぐこと。無理に嘔吐させようとしないこと。
P302/352	皮膚についた場合:十分な量の水と石けんで洗い流すこと。
P303/361/353	皮膚（毛髪）についた場合:汚染された衣類はすぐに脱ぐ/外すこと。皮膚を水/シャワーで洗い流すこと。
P304/340	吸入した場合:被害者を空気のきれいな場所で呼吸のしやすい姿勢で休ませること。
P305/351/338	目に入った場合:数分間水で慎重に洗い流すこと。コンタクトレンズをしている場合は、外す際に痛みや傷害等がない限りは外して、引き続き水で洗い流すこと。
P310	ただちに毒物センター、医師、内科医に連絡すること。
P330	水で口をすすぐこと。
P331	無理に嘔吐させようとしないこと。
P332/313	皮膚に痛みがある場合:医療スタッフに相談すること。
P333/313	皮膚に痛みや発疹がある場合:医療スタッフに相談すること。
P337/313	目に痛みが残る場合:医療スタッフに相談すること。
P362	汚染された衣類を脱ぎ、再度使用する前に洗濯すること。
P363	汚染された衣類は次に使用する前に洗濯すること。
P370/378	火災発生の場合は:消火に使用できる薬剤:泡、ドライケミカル、二酸化炭素。
P391	こぼれたら吸い取ること。
P403/235	保管場所は十分な換気を行うこと。低温で保管すること。
P405	鍵を掛けて保管すること。
P501	内容/容器の廃棄:各国の指定の廃棄場で処理すること。
SCI 1B	皮膚の腐食性/刺激性 カテゴリ 1B
SCI 2	皮膚の腐食性/刺激性 カテゴリ 2
SS 1	感作性 ー 経皮カテゴリ 1
SS 1B	感作性 ー 経皮カテゴリ 1B

この安全性データシートの情報は、当社の知る限り真実かつ正確ですが、データ、指示、推奨事項ならびに/または勧奨内容に対する補償は行いません。